2020.10.21　「各和僑会代表者本音クロストーク」セッション議事録

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日時 | 2020.10.21 | 場所 | Zoom |
| 議題 | 1 司会者自己紹介＋（各代表者・FT)紹介2 各代表者10分間アドレススピーチ3 質問タイム（各代表者間、各会員、FTから）　4 司会者より今後の確認事項/締め |
| 参加者 | 高橋（司会）、浅地（FT）、萱場（シンガポール和僑会）、平原（香港和僑会）、林（東莞和僑会）、高田（上海和僑会）、関（東京和僑会） |
| 1. 参加者紹介
	* + 各和僑会代表者本音クロストークセッション（10月21日）最終版ppt資料参照
2. 各代表者10分間アドレススピーチ
* 各和僑会会長事前質問回答概要xlsx資料参照
	+ - 各和僑会代表者本音クロストークセッション（10月21日）最終版ppt資料参照
1. 質問タイム（各代表者間、各会員、FTから）
	* **「新規和僑会員」に対する考え方。「広げるべきかどうか」など各和僑会/全体の中期ビジョン問題**

広げるべき。但し、地域性があり、他日本人運営団体との住みわけがあるため、会員層や活動方法など特徴が違うものになることは必至である。以前に決められた8箇条ルールまで厳しい条件を出すと、入会条件が厳しすぎるため会員増加が難しいが、入会条件には最低限のルールは必要である。* + **「日本の和僑会」に対する考え方。存在の意義は？**

『和僑』の定義からいえば、海外で活躍する日本人ということで、日本で生活をしている時点で定義から外れるが、海外を経験して日本でビジネスを展開する日本人として、情報提供や海外から日本へ戻りビジネスを展開しようとする人に対して支援や情報提供が出来るという特色がある。* + **FTより『各地代表者メンバー会議(仮)』開催の提案**

各和僑会代表5～6人を代表とする会議を定期的に持ち回りで開催してはどうか？**【現在の問題点として】**和僑会としての前提、あるべき理想、方向性などがない。理由として、相互理解が出来るほどコミュニケーションが取れていない。現在の状態では全和僑会としての決定を下せる状態ではない。先ずはブレインストーミングで和僑会内においてコミュニケーションを図り、相互理解を深めてはどうか？全和僑会の集団としての意思が擦り合わせられた状態での意思決定が必要ではないだろうか？**【具体的な進め方として】**先の上海における代表者会議で作成したWechatのグループチャットにて提案、連絡をしてはどうか？* + - 各和僑会代表者本音クロストークセッション（10月21日）最終版ppt資料参照
1. 司会者より今後の確認事項/締め
	* 11月25日（水）日本時間16：00～　オンライン参加可『東京和僑会再スタート講演会+交流会』講演者：竹内亮さん、関さん【(追記)次回、代表者メンバー会議(仮称)については東京和橋会主催で開催(11/25以降)

日程・優先議題・メンバー等要検討。パネルディスカッション中いただいたチャットコメント課題も引き続き課題事項。】 |